

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	京都・奈良・和歌山における自転車を活用した広域観光活性化計画													
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	和歌山県													
計画の目標	多くの歴史・自然観光資源などを有する京都府、奈良県、和歌山県が連携し、観光地などの拠点施設を結ぶ広域自転車道を整備するとともに、これを活用したイベントの実施やサイクリングマップ作成などのPRを行うことにより、府県内外からの誘客を促し、自転車をツールとした観光振興や地域の活性化を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		86	A	86	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26)	中間目標値 (H30)	最終目標値 (H32末)
1	【京都府・奈良県・和歌山県 共通目標】観光入込客数を3,975万人(H26)から4,371万人(H32)に増加(396万人(10%)増加) 京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	3975万人	4234万人	4371万人
2	【和歌山県単独目標】観光入込客数を1,130万人(H26)から1,220万人(H32)に増加(90万人(8%)増加) 和歌山県紀北地域における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	1130万人	1184万人	1220万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・全体事業費に占める提案事業費割合は、13%となる。・その他事項については、備考-1に記載。・自転車案内標識整備事業(A11-9)、自転車利用促進事業(A11-10)は提案事業。														

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (和歌山工区)(1-A1-1)	舗装、ライン L=0.6km	和歌山市						75	-			
	A11-002	提案	一般	和歌山県	直接	和歌山県	-	推進事 業	自転車案内標識整備事業 (1-A1-9)	距離標、方向案内標示	和歌山市						11	-			
	A11-003	提案	一般	和歌山県	直接	和歌山県	-	推進事 業	自転車利用促進事業(1-A 1-10)	マップ作成	和歌山市ほか						0	-			
			和歌山市ほか：和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市																		
												小計						86			
												合計						86			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
和歌山県県土整備部にて公共事業事前評価システムを準用し、事業効果の発現状況や事業内容の妥当性を評価	令和5年3月（計画最終年度（R2）の繰越予算執行完了（R3）の翌年度）
	公表の方法 和歌山県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>（一）紀の川自転車道線（和歌山工区）等については、京奈和自転車道のルートにおいて 紀の川の高水敷を自転車歩行者専用道として整備するとともに、案内誘導の路面表示等を整備したことで、交通の安全が確保され、自転車周遊ルートの魅力向上にも寄与したと考えられる。</p> <p>&lt;京奈和自転車道を利用したサイクリングイベントの参加者数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント名：WAKAYAMA800モバイルスタンプラリー（H30から実施）</li> <li>・和歌山県内全域のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：68.0回/日、R1：91.5回/日、R2：109.2回/日、R3：127.8回/日（対H30比：1.88倍）</li> <li>・和歌山県紀北地域（和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：25.6回/日、R1：39.3回/日、R2：50.2回/日、R3：61.0回/日（対H30比：2.38倍）</li> <li>・和歌山県紀伊半島地域（紀北：岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）のチェックポイントにおけるチェックイン数 H30：19.6回/日、R1：26.7回/日、R2：34.4回/日、R3：39.4回/日（対H30比：2.01倍）</li> </ul> <p>各年度でイベント実施期間が異なるため、1日当たりの平均チェックイン数で比較 県内全域におけるチェックイン数が増加（対H30比：1.88倍）している中、紀北地域及び紀伊半島地域（紀北）においては特に顕著に増加（それぞれ対H30比：2.38倍、2.01倍）</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>・既に整備した箇所については、引き続き自転車利用者の声を聞きながら、社会資本整備総合交付金等を活用しPDCAサイクルで自転車の走行環境を充実させ、観光振興や地域の活性化に取り組んでいく。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数	
	最終目標値	4371万人
	最終実績値	2845万人
2	和歌山県紀北地域における観光入込客数（和歌山県紀北地域：和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市）	
	最終目標値	1220万人
	最終実績値	984万人